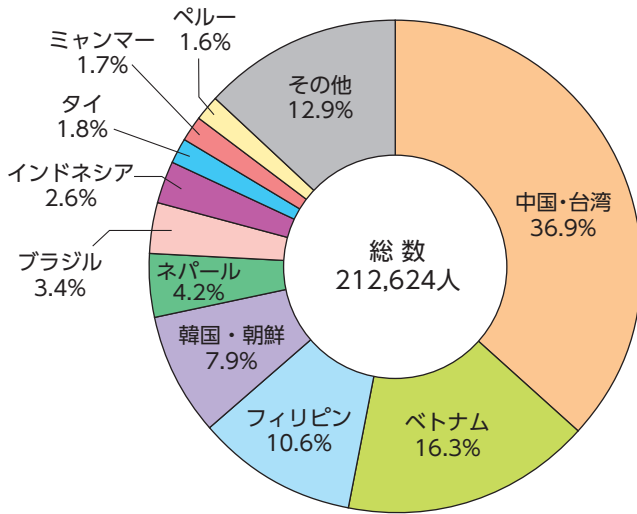


7 国際化

① 国籍別在留外国人の割合 (2022年12月31日現在)

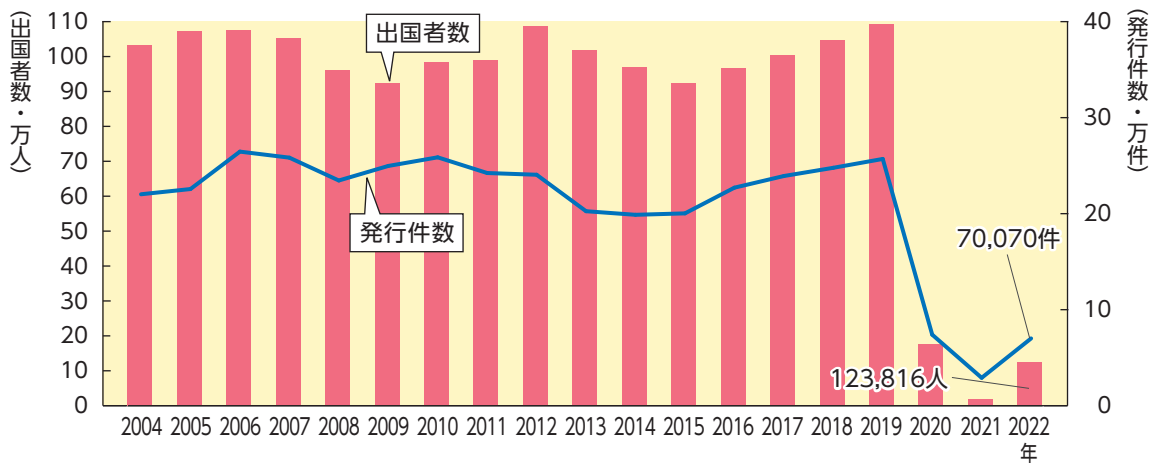


2022年12月31日現在の在留外国人数は、212,624人(無国籍を含む164か国・地域)でした。国籍別では、中国・台湾、ベトナム、フィリピンなど近隣のアジア諸国が多くなっています。

- 注) 1 在留外国人数は中長期在留者に特別永住者を加えた人数である。
 2 中国・台湾の内訳：中国75,277人 台湾3,243人
 3 韓国・朝鮮の内訳：韓国15,585人 朝鮮1,271人
 資料：出入国在留管理庁「在留外国人統計」



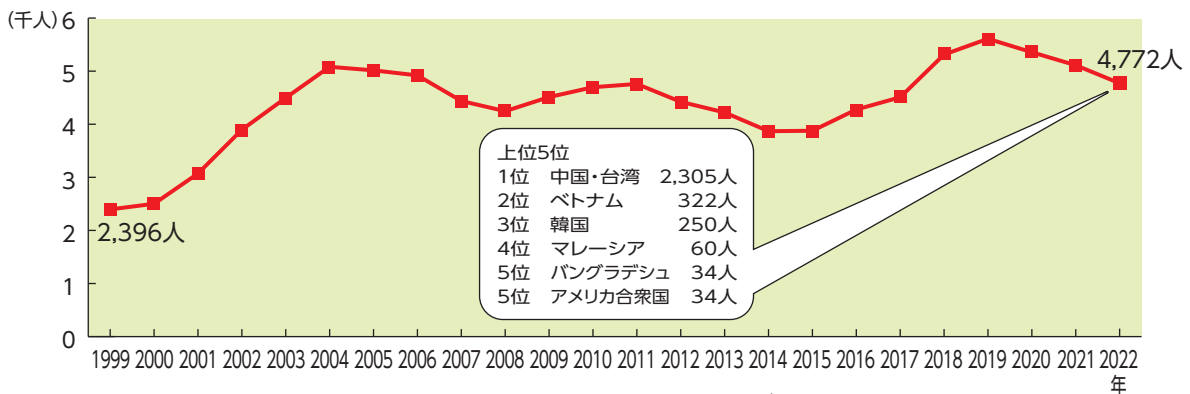
② パスポートの発行件数と出国者数の推移



注) 出国者数は、埼玉県に住所をおく日本人の数である。
 資料：出入国在留管理庁「出入国管理統計」、県パスポートセンター「事務概要」

埼玉県の1日 パスポート発行件数 192件、出国者数 339人

③ 県内の外国人留学生数の推移 (各年5月1日現在)



注) 埼玉県内の大学・短期大学及び短期大学部の外国人留学生数である。
 資料：埼玉県留学生交流推進協議会「外国人留学生数等 調査結果」(埼玉大学HP)

2000年の「出入国管理及び難民認定法」改正による在留資格の緩和を受けて、2001年～2004年にかけて大幅に増加しました。その後は増減を繰り返し、近年は減少傾向で推移しており、2022年は前年と比べて339人の減少となりました。